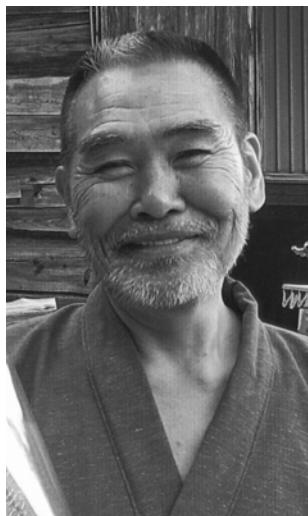




荻谷俊介 | プロフィール



生年月日	1946年(昭和21)11月26日
所属	株式会社 土舞台
略歴	1964年3月(昭和40) 県立大分工業高校化学工学科卒業 1968年3月(昭和43) 東宝芸能学校演技科卒業 1974年6月(昭和49) (株)石原プロモーション所属 1985年1月(昭和60) 84年(株)石原プロ退社後、(株)土舞台創設 2000年5月(昭和12) 日本考古学協会会員資格取得
映画	映画助監督(トラトラトラ・1969)を経て「さらば掟」(1971 松竹作品)で映画俳優としてデビュー
芸能	[映画] 北の螢、追いつめる、トットチャンネル、花の降る午後、きんぴら、仁義の墓場、河童、里見八犬伝、影狩りⅠⅡ、ゴキブリ刑事ⅠⅡ、あぶない刑事、カボネ大いに泣く、子供たちの傘(法務大臣賞受賞)、降りてゆく生き方、渡されたボタン、他 [テレビ] (レギュラー主体) 大都会ⅡⅢ、西部警察ⅠⅡⅢ、あぶない刑事、地球キャッチミー、荻谷俊介の日本を旅する、地図のない旅、大河ドラマ(葵・徳川三代、利家とまつ、功名が辻、江)、NHK 夜のドラマ・ダイヤモンドの恋、NHK 時代劇柳生十兵衛、NHK 時代劇まつぐ〜鎌倉河岸捕り物控、刑事の現場、正月時代劇隠密秘帖、視点・論点、港町相撲ボーイズ、BS 歴史館(アテルイ)、きらり九州めぐり逢い、他 [舞台] 額田王、同期の桜〜君にめぐり会いたい [CM] 清酒大関、キリンビール、他 [声] 私立探偵マグナム、アジア発見、CM及びドキュメンタリーナレーション、他 [レコード] 倭しうるはし
エッセー	発掘散歩(連載)、考古学者への道(連載)、遺跡と私、魂の環る洞、考古の夢、ソバと人間、古代国家発祥の地に行く、四国古墳を歩く、ちの国大分県、神庭荒神谷の謎、隠岐からのメッセージ、旅ということ、上山田線に行く、邪馬台国の新視点、纏向遺跡の暑い夏、天動と地動、読売新聞連載「日だまりカフェ」他・・・(出版社名省略)
考古論文	『発掘調査概報仲ノ平古墳群』(共同執筆)1987 『大塚初重先生喜寿記念論文集』「箸墓古墳の墳丘側面観察」2003 『石野博信さん古希記念論文集』「纏向遺跡の方格地割の可能性」2003 『渡辺誠先生古希記念論文集』「袋状ピットにみる縄文思想」2007 『纏向出現』「論考、東シナ海・倭人・纏向」2013
著書	『まほろばの歌がきこえる』「現れた邪馬台国の都」1999 H&I 社 『土と役者と考古学』2003 山と溪谷社 『荻谷俊介の考古学対談』2005 新日本出版
研究会	考古見聞会主催

御所野遺跡

御所野遺跡は縄文時代のむらの跡が保存されています。縄文時代のむらの様子がよくわかる遺跡である、と評価され国指定史跡となっています。復元された家とともに、遺跡の周りには縄文時代にタイムスリップしたような自然があり、4千年の時を越えて縄文時代のむらを体感できる全国でも珍しい貴重な遺跡となっています。



〒028-5316 岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2
TEL:0195-32-2652 FAX:0195-32-2992
<http://www.town.ichinohe.iwate.jp/goshono/>

